



平成28年10月14日

各 位

会社名 日本 P C サービス 株式会社
代表者名 代表取締役社長 家喜 信行
(コード番号:6025 名証セントレックス)
問合せ先 取締役 管理部長 山本 由貴
(TEL 06-6734-7722)

個別業績の差異に関するお知らせ

当社は、個別業績予想を開示しておりませんが、平成28年8月期通期の個別業績につきまして、前事業年度の実績値との差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成28年8月期通期個別業績と前期実績値との差異 (平成27年9月1日～平成28年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前事業年度 (A)	2,702	45	34	△49	△39.11
当事業年度 (B)	3,634	△20	△16	△185	△139.38
差異額 (B - A)	932	△66	△51	△135	
差異率 (%)	34.49	—	—	276.27	

2. 差異の理由

当事業年度の個別業績において、平成27年1月21日より開始した太陽光発電システム及び蓄電池販売事業が前事業年度を上回る推移の実績となり、また、提携先企業からのモバイル端末の修理受託作業数等が好調に推移したことなどにより売上高が増加しました。なお、平成28年4月13日付で公表いたしました「当社一部事業の撤退及び特別損失発生に関するお知らせ」のとおり、当社は、平成28年8月期 第2四半期決算において、太陽光発電システム及び蓄電池販売事業を撤退しております。

営業利益及び経常利益においては、主要事業であるフィールドサポート事業において、問い合わせ件数の増加に対応するための必要人員の補充の遅れや研修等による未稼働期間等により売上総利益率が低下し、また、事業拡大に必要な広告コストや営業コスト、業務量増加に伴う間接人員の補充など必要な投資を行ったことなどにより差異が生じております。

当期純利益においては、平成 28 年 10 月 13 日付で公表いたしました「特別損失の計上及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり、当社の連結子会社である IT サポートサービス株式会社、株式会社 m o m 及びテクニカル九州株式会社について、現在の財政状態及び経営成績を勘案し、「金融商品に関する会計基準」に基づき、当社が保有する同社株式について、関係会社株式評価損 97 百万円、IT サポートサービス株式会社及び株式会社 m o m に対する当社からの貸付金に対し、貸倒引当金繰入額 16 百万円、当社が債務の保証先であるテクニカル九州株式会社の金融機関からの借入金に対する債務保証損失引当金繰入額 20 百万円を計上したことなどにより差異が生じております。

以 上